

(小児科) 臨床研修プログラム

1. 目標

包括目標(Goal)

子どもの成長と発達を理解して個々の人格を尊重し、将来どの診療科を専攻しても子どもや家族と適切に接することができる基本的な臨床技能や医師としての姿勢を修得する。

個別目標 (Objectives)

1. 子どもや家族の心理的・社会的背景に配慮し、良好な人間関係を築くことができる。
2. 子どもの成長や発達に応じた系統的な全身の診察ができる。
3. 子どもの状態を的確にプレゼンテーションし、指導医と協議して問題解決できる。
4. 子どもの体格に応じた薬剤の投与量や投与方法が実践できる。
5. 子どもの検査結果を適切に解釈できる。
6. 他科の専門医や看護師などの医療専門職の役割を理解し、協調した医療が実践できる。

2. 方略

1. 毎朝のカンファレンスでのプレゼンテーションを通してチーム内で患者の状態を共有し、指摘された課題について学習する。
2. 日々の診察所見や検査結果を評価してカルテを記載する。その内容は指導医からのフィードバックを受け、治療計画を立案する。
3. 小児の採血処置や静脈路確保を習得する (on the job training)。
4. 小児の鎮静・鎮痛の仕方を習得する (on the job training)。
5. その他の処置(腰椎穿刺、骨髄穿刺、皮内注射、皮下注射、筋肉注射)の方法を習得する (on the job training)。
6. 小児の検査や薬剤の処方について学習する (on the job training)。
7. 小児の超音波検査(心臓、腹部)を行い、評価する (on the job training)。
8. 新生児の特性を知り、出生時の蘇生と診察を習得する (on the job training)。
9. 発達の評価方法を知り、解釈する (on the job training)。
10. 内分泌負荷試験を行い、評価する (on the job training)。
11. 心臓カテーテル検査・治療について学習する (on the job training)。
12. 小児の輸液、電解質管理を学習する (on the job training)。
13. 小児の抗菌薬の使い方を学習する (on the job training)。
14. 脳波の読み方を学習する (on the job training)。
15. 骨髄所見を評価する (on the job training)。
16. 腎組織所見を評価する (on the job training)。

(小児科) 臨床研修プログラム

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
集合時間	7:30	7:30	7:30	7:30	7:30
場所	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟
午前	朝カンファレンス	回診前カンファレンス	朝カンファレンス	朝カンファレンス	朝カンファレンス
	病棟業務	総回診	病棟業務	病棟業務	病棟業務
		病棟業務			
午後	チームカンファレンス	病棟業務	チームカンファレンス	チームカンファレンス	チームカンファレンス
	病棟業務	医局会 (抄読会など)	病棟業務	病棟業務	病棟業務

病棟 : 小児診療センター(C棟6階), NICU(B棟6階)

医局 : 医歯学総合研究科棟3 6階

3. 評価

1. EPOC 2 で評価 (形成的評価)
2. 症例レポート (研修修了要件に含まれる)

4. 指導医 (指導医養成講習会を受講した医師)

岡本 康裕、児玉 祐一、西川 拓朗、上野 健太郎、丸山 慎介、山崎 雄一、宮園 明典、川村 順平